



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月6日
東

上場会社名 日鉄鉱業株式会社 上場取引所
 コード番号 1515 URL <https://www.nittetsukou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 玲一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長 (氏名) 有田 伸士 (TEL) 03-3216-5255
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	124,532	2.3	8,927	△24.5	9,840	△15.5	6,447	△12.4
2023年3月期第3四半期	121,717	12.5	11,830	△4.2	11,645	△12.9	7,356	△3.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 11,695百万円(2.5%) 2023年3月期第3四半期 11,414百万円(25.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	387.54	—
2023年3月期第3四半期	442.18	—

※当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	221,952	147,446	62.3
2023年3月期	208,335	139,410	63.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 138,193百万円 2023年3月期 132,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	135.00	—	110.00	—
2024年3月期	—	84.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	85.00	169.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、2023年3月期の年間配当金合計は「—」を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	163,000	△0.6	10,000	△26.6	10,500	△20.5	7,000	△28.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	16,704,638株	2023年3月期	16,704,638株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	68,433株	2023年3月期	67,976株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	16,636,493株	2023年3月期3Q	16,636,934株

- ※1 当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。
- 2 当社は、役員向け株式交付信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数 (四半期累計) の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(添付資料)

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
連結売上高明細表	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、社会経済活動の正常化が進み個人消費等の持ち直しが見られたものの、資源・エネルギー価格をはじめとする物価の上昇や金融引き締め長期化による世界的な景気後退懸念に下押しされ、景気は力強さに欠ける状況で推移いたしました。

このような経済情勢のもと、当社グループにおきましては、資源事業及び機械・環境事業等における増収により、売上高は1,245億3千2百万円（前年同期比2.3%増）と前年同期なみでありました。

損益につきましては、金属部門等における減益により、営業利益は89億2千7百万円（前年同期比24.5%減）、経常利益は98億4千万円（前年同期比15.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64億4千7百万円（前年同期比12.4%減）とそれぞれ前年同期に比べ減少いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[資源事業]

(鉱石部門)

主力生産品である石灰石の販売価格上昇等により、売上高は460億5千1百万円と前年同期に比べ5億8千7百万円（1.3%）増加しましたものの、一部子会社の減益により、営業利益は53億5千9百万円と前年同期に比べ1億6千3百万円（3.0%）減少いたしました。

(金属部門)

電気銅の国内販売価格が高水準で推移しましたことに加え、販売数量も増加しましたことから、売上高は652億8千2百万円と前年同期に比べ17億4千4百万円（2.7%）増加しましたものの、為替変動の影響に加え、アタカマ銅鉱山における生産コストの増加により、営業利益は21億2千6百万円と前年同期に比べ36億1千4百万円（63.0%）減少いたしました。

[機械・環境事業]

環境部門の主力商品である水処理剤の増収に加え、機械部門における販売も好調に推移しましたことから、売上高は96億8千8百万円と前年同期に比べ4億7千8百万円（5.2%）増加いたしました。営業利益は水処理剤の原材料価格高騰により環境部門は減益となりましたものの、機械部門の増益により、10億8千5百万円と前年同期に比べ2億4千1百万円（28.6%）増加いたしました。

[不動産事業]

賃貸物件の稼働状況が概ね順調に推移しましたことから、売上高は21億6千2百万円と前年同期なみでありましたものの、修繕費の増加により、営業利益は12億3千9百万円と前年同期に比べ3千5百万円（2.8%）減少いたしました。

[再生可能エネルギー事業]

太陽光発電部門は軟調に推移しましたものの、地熱部門における増収により、売上高は13億4千7百万円と前年同期に比べ4百万円（0.3%）増加いたしました。

一方、修繕費の増加により、営業利益は4億4千9百万円と前年同期に比べ2千1百万円（4.6%）減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末における資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ136億1千6百万円(6.5%)増加し、2,219億5千2百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が減少しましたものの、仕掛品及び原材料の増加等により、前連結会計年度末に比べ76億9千3百万円(8.2%)増加し、1,018億7千1百万円となりました。

固定資産につきましては、保有株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ59億2千3百万円(5.2%)増加し、1,200億8千万円となりました。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債の部の合計は、前連結会計年度末に比べ55億8千万円(8.1%)増加し、745億5百万円となりました。

流動負債につきましては、短期借入金が増加しましたものの、買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ24億8千2百万円(5.1%)増加し、507億4千万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ30億9千8百万円(15.0%)増加し、237億6千4百万円となりました。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産の部の合計は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ80億3千5百万円(5.8%)増加し、1,474億4千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績見込みにつきましては、2023年11月7日に公表した業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,002	33,678
受取手形、売掛金及び契約資産	30,670	32,846
商品及び製品	6,578	7,668
仕掛品	8,007	13,842
原材料及び貯蔵品	3,163	8,671
その他	6,376	5,837
貸倒引当金	△621	△674
流動資産合計	94,178	101,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,073	19,498
一般用地	16,308	16,324
その他（純額）	33,894	36,084
有形固定資産合計	70,276	71,907
無形固定資産	4,046	4,315
投資その他の資産		
投資有価証券	30,855	34,825
その他	9,122	9,172
貸倒引当金	△140	△133
投資損失引当金	△3	△6
投資その他の資産合計	39,833	43,857
固定資産合計	114,156	120,080
資産合計	208,335	221,952
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,297	20,288
短期借入金	19,700	17,507
未払法人税等	492	1,238
引当金	1,224	388
その他	11,543	11,317
流動負債合計	48,258	50,740
固定負債		
長期借入金	1,117	2,561
引当金	139	224
退職給付に係る負債	1,948	1,842
資産除去債務	5,082	4,713
その他	12,378	14,422
固定負債合計	20,666	23,764
負債合計	68,924	74,505

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,584	2,998
利益剰余金	106,385	109,604
自己株式	△170	△213
株主資本合計	114,976	116,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,149	16,896
繰延ヘッジ損益	△180	△47
為替換算調整勘定	1,937	3,348
退職給付に係る調整累計額	1,463	1,431
その他の包括利益累計額合計	17,368	21,628
非支配株主持分	7,065	9,253
純資産合計	139,410	147,446
負債純資産合計	208,335	221,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	121,717	124,532
売上原価	93,898	99,155
売上総利益	27,819	25,377
販売費及び一般管理費	15,989	16,450
営業利益	11,830	8,927
営業外収益		
受取利息	62	242
受取配当金	1,454	1,308
持分法による投資利益	-	42
為替差益	-	121
その他	153	187
営業外収益合計	1,669	1,903
営業外費用		
支払利息	332	464
持分法による投資損失	957	-
為替差損	149	-
休廃山管理費	214	242
その他	200	283
営業外費用合計	1,854	990
経常利益	11,645	9,840
特別利益		
固定資産売却益	14	115
投資有価証券売却益	1,660	198
その他	30	-
特別利益合計	1,705	314
特別損失		
固定資産除売却損	204	160
減損損失	3	12
その他	0	21
特別損失合計	207	194
税金等調整前四半期純利益	13,142	9,959
法人税、住民税及び事業税	4,837	2,612
法人税等調整額	△83	438
法人税等合計	4,753	3,051
四半期純利益	8,388	6,908
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,032	461
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,356	6,447

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	8,388	6,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△274	2,748
繰延ヘッジ損益	522	133
為替換算調整勘定	2,640	1,936
退職給付に係る調整額	136	△32
その他の包括利益合計	3,025	4,786
四半期包括利益	11,414	11,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,649	10,706
非支配株主に係る四半期包括利益	1,764	988

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉱石	金属	機械・環境	不動産	再生可能 エネルギー	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	45,464	63,537	9,210	2,162	1,342	121,717	—	121,717
セグメント間の内部 売上高又は振替高	372	—	487	7	—	867	△867	—
計	45,836	63,537	9,697	2,169	1,342	122,584	△867	121,717
セグメント利益	5,522	5,740	843	1,274	470	13,851	△2,021	11,830

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,021百万円には、内部取引の相殺消去額47百万円、貸倒引当金の調整額△0百万円、未実現損益の消去額63百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△2,131百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉱石	金属	機械・環境	不動産	再生可能 エネルギー	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	46,051	65,282	9,688	2,162	1,347	124,532	—	124,532
セグメント間の内部 売上高又は振替高	662	—	581	6	—	1,250	△1,250	—
計	46,713	65,282	10,270	2,169	1,347	125,783	△1,250	124,532
セグメント利益	5,359	2,126	1,085	1,239	449	10,258	△1,331	8,927

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,331百万円には、内部取引の相殺消去額66百万円、貸倒引当金の調整額0百万円、未実現損益の消去額44百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△1,442百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

連結売上高明細表

(金額単位：百万円)

セグメント	主要品目	数量 単位	前第3四半期連結累計期間			当第3四半期連結累計期間			増減(△)	
			数量	売上高	比率(%)	数量	売上高	比率(%)	数量	売上高
資源事業										
鉱石部門	石灰石	千t	17,824	22,384	18.4	17,086	23,823	19.1	△ 738	1,438
	砕石	千t	3,696	5,067	4.2	3,483	5,115	4.1	△ 212	47
	タンカル	千t	418	2,471	2.0	374	2,605	2.1	△ 43	133
	燃料その他			15,540	12.7		14,507	11.7		△ 1,033
	小計			45,464	37.3		46,051	37.0		587
金属部門	電気銅	t	35,212	40,845	33.6	37,653	45,580	36.6	2,440	4,734
	銅精鉱	t	45,560	15,198	12.5	34,036	11,913	9.6	△ 11,524	△ 3,284
	その他			7,494	6.1		7,788	6.2		294
	小計			63,537	52.2		65,282	52.4		1,744
計			109,002	89.5		111,334	89.4		2,332	
機械・環境事業	産業機械			3,155	2.6		3,267	2.6		111
	環境商品			6,054	5.0		6,421	5.2		366
	計			9,210	7.6		9,688	7.8		478
不動産事業				2,162	1.8		2,162	1.7		0
再生可能エネルギー事業	千MWh	145	1,342	1.1	153	1,347	1.1	8	4	
合計				121,717	100.0		124,532	100.0		2,815

海外売上高

(単位：百万円)

品目	主な向先	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
石灰石等	台湾、香港、オーストラリア	4,785	4,465
電気銅	インド、寧波、台湾	11,027	12,551
銅精鉱	チリ	11,623	11,913
産業機械	上海、ポーランド、台湾	452	298
環境商品	台湾	8	0
合計		27,896	29,229

(参考情報)

海外金属・為替市況推移

	単位	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	当連結会計年度(予想)
銅価格	¢ / lb	382.14	378.05	370.00
為替レート	円 / 米ドル	136.51	143.29	140.00